

カーブレスプレート

加熱時の反りが殆どない特殊合金素材のプレート治具



- 素材** 残留応力が極小で物理的に反りが出ない特殊合金製
- 特徴 軽量** 比重:2.7(アルミと同等)の軽量プレート
- 熱伝導** 138(W/m·) アルミ(A5052)と同等の秀逸な伝導性

反り比較データ(対:アルミ)

プレートサイズ: 90 × 240mm × t3.0mm
 加熱条件: 250 /30分 × 5サイクル
 測定箇所: 240mm方向(中央部/端部)

反り量比較結果 アルミの1/28

A5052(アルミ).....0.28mm
 カーブレスプレート.....0.01mm



フラットキープキャリア

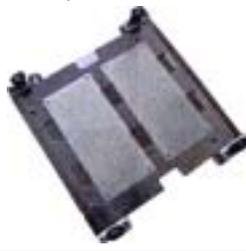
上下挟み固定構造により基板の反りを矯正

特徴

2枚のプレート(ベースプレート/ウェイトプレート)により、基板を上下から挟み込んで固定するので、他手段による反り防止対策において効果が得られないワークに対しても有効に機能します。

基板位置決め

基板をベースプレート上に位置決め 配列してセットします。



基板の固定

上からウェイトプレートを置き、サイドバーを前後から嵌めて固定します。



セット完了

基板が安定して固定されている事を確認してからラインに投入します。



(*)キャリアの材質等の仕様については、都度、ユーザー仕様に応じて打ち合わせの上選定。

テンションキャリア

独自のテンションユニットにより、薄板基板(FPC等)の反りを防止



特徴

- 反り防止効果** 常に基板を引っ張っているため、加熱時の反りが少ない。
- 再利用が可能** 再利用が可能のため、トータルコストの削減に貢献します。

基板セット

テンションユニットのピンを内側に寄せます。



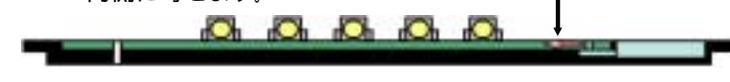
ライン投入

基板を挿入し、テンションユニットを開放するとピンが基板を外側に引っ張った状態を保ったまま保持します。(この状態のまま実装ラインに投入します)



ピンの戻し

のセット時と同様、テンションユニットのピンを内側に寄せます。



基板外し

基板をキャリアから取り外します。

